

# 2019年度版 補助金ご利用ガイド

## エネファーム等の省エネ設備の購入に 《国と自治体が、補助金でバックアップ!》

ご存知ですか?  
……国の補助金制度に併せて全国各自治体の補助金もご利用できます。

知らなかった!  
両方使えれば  
オトクだね!

**国の補助金制度 (エネファーム)** + **自治体の補助金制度 (エネファームなど)** = **併せて利用が可能です。**

※利用の可否については、諸条件がございます。ご確認の上、お申込みください。

### 国の補助金制度 (家庭用燃料電池エネファーム)



家庭用燃料電池システム「エネファーム」  
とは、都市ガスやLPガスから取り出した  
水素と空気中の酸素を化学反応させ、  
電気とお湯を自宅で作るシステムです。

#### 補助金制度の基本的な考え方

- エネファームの機器費と工事費の合計価格(税抜)について自立的な普及が見通せる価格水準へと低減することを目標として、国が2019年度の基準価格及び据切価格を設定。

機 種	基準価格	据切価格
PEFC	80万円/台	96万円/台
SOFC	123万円/台	134万円/台

#### ●補助金額(定額)

機 種	基準価格以下	基準価格超、据切価格以下
PEFC	定額補助なし	
SOFC	8万円/台	4万円/台

- 次の場合は、上記の補助金額へ更に上乘せがあります。

既 築	各々+3万
L P 機	
寒冷地仕様	
マンション	

**補助金申込期間** 2019年4月8日(月)~2020年2月21日(金)

注) 申込期間は、変更となる場合がございます。

国のエネファームの補助金についてのお問い合わせ・お申込みはこちらへ

FCA

一般社団法人 燃料電池普及促進協会  
Fuel Cell Association

補助金事業センター

お問合せ・受付時間: 月曜~金曜日(祝日、12/17、12/28~1/4を除く)  
TEL.03-5472-1190 (10:00~12:00、13:00~17:00)

詳しくはFCAホームページをご覧ください。補助金申込書等はこちらからダウンロードできます。  
ホームページ: <http://www.fca-enefarm.org>



# 自治体の補助金制度

全国の都道府県、市区町村ごとに省エネ設備等の購入に対して補助金が支給される場合があります。

## 《補助対象例》



家庭用燃料電池システム(エネファーム)



太陽光発電システム

### 【その他の補助対象設備】

LED照明機器、リチウムイオン蓄電池、太陽熱利用システム、地中熱利用システム、HEMS、電気自動車充電設備、などがあります。



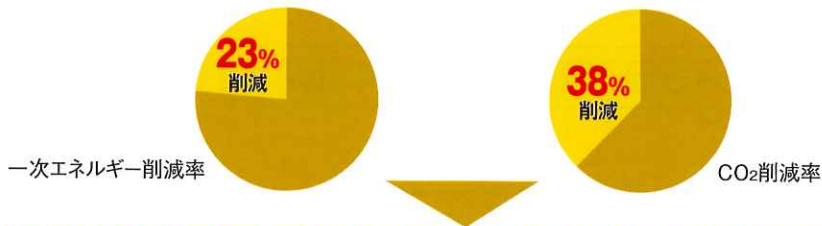
各自治体により対象設備、期間、補助金額などが異なりますので、お申込みの前に各自治体へお問合せいただくか、ホームページ等でご確認ください。

## エネファームの環境性

**一次エネルギー23%削減、CO<sub>2</sub>排出量38%削減。家庭からのCO<sub>2</sub>排出量削減に期待!**

「つくる場所」と「使う場所」が一緒のエネファームをあなたのご家庭で1年間使用すると、石油、天然ガスといった一次エネルギーの使用量を23%削減。CO<sub>2</sub>削減量は1,330kg、38%も抑えることができます。地球資源の保全や温暖化防止に大きく貢献します。

### ●一次エネルギー削減率とCO<sub>2</sub>削減率



CO<sub>2</sub>削減量は2,460㎡の森林が吸収する量に相当します。

1,330kgのCO<sub>2</sub>削減。ご家庭で「エネファーム」を使うと削減できるその量は、2,460㎡の森林が吸収する量と同じ。広々とした森林を所有するのと同様のやさしさを、地球に届けることができます。

森林面積は林野庁資料より、5.4ton-CO<sub>2</sub>/ha・年とした。



家庭用燃料電池  
「エネファーム」の  
導入で削減できる  
1年間のCO<sub>2</sub>排出量

**1,330kg**

■出典：(財)新エネルギー財団  
平成21年度大規模実証事業報告会資料より  
(トップランナー機種のデータ)

※平成21年度大規模実証事業報告会資料より(財)新エネルギー財団